

ゐのはな音楽部

進藤 哲

ゐのはな音楽部の黎明期

ゐのはな音楽部とは

中谷晴昭教授（現医学研究院長・医学部長，薬理学）を顧問とする千葉大学亥鼻地区の音楽サークル，管弦楽団である。部員は医学部に限らず看護学部，薬学部，千葉県医療技術大学校，旧看護学校からの参加もあり，現在部員数60余名で亥鼻地区の文科系サークル最大の部員数をもつ団体となっている。恒例となっている附属病院でのボランティアでのコンサート，千葉県がんセンターでのふれあいコンサートなどを行うほか，ゐのはな祭への参加や，千葉市内のコンサートホールでの定期演奏会を開催している。

黎明期

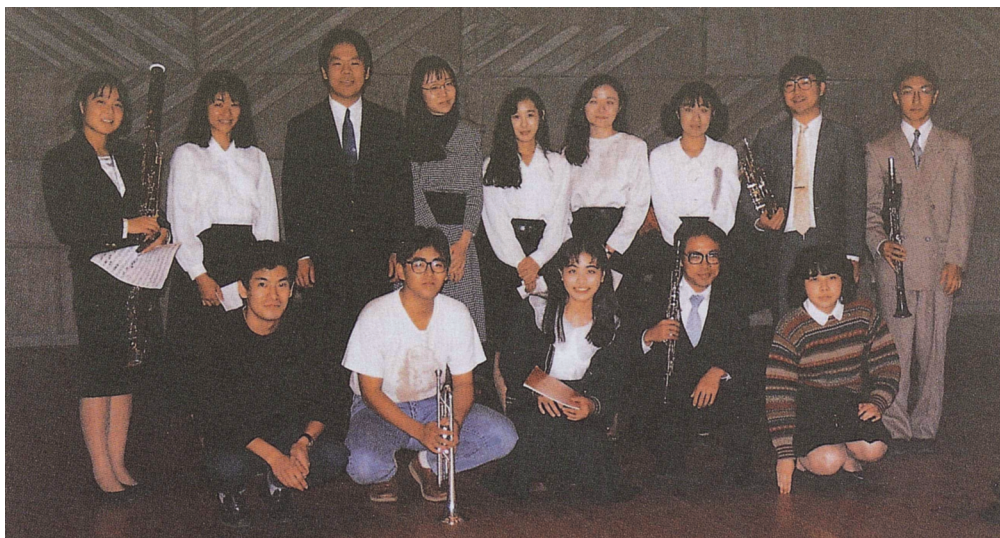
ゐのはな音楽部の原型は1980年代後半に入学した医学部生を中心に誕生した。当初は部活動として正式登録はしておらず，亥鼻祭の時期に記念講堂で演奏することを目的に，楽器経験者が集まって合奏やピアノソロなどの演奏を行っていた。管弦楽団を構成するほどの人数も楽器も揃っておらず，編成を問わないで室内楽を楽しむ活動であった。メンバーの中には西千葉地区の管弦楽団や合唱団に参加する者もあり，また運動部と兼部したり学外の音楽団体に参加している者も多く，部活動として登録後も，通年の部活動というよりは，演奏の機会があれば楽器

経験者が学内で集まって練習して発表する，という形であった。顧問は永野俊雄名誉教授（解剖学）で，中心的に活動していたのは早野真史（1985年医学進学課程入学，チェロ），塩見興（1987年入学，オーボエ），伊勢美樹子（同，ヴァイオリン），木村裕行（1991年入学，オーボエ），進藤哲（同，ホルン）らであった。

音楽部の原型となるグループによる亥鼻祭での最初の演奏は1988年頃であったものと思われる。それより前の亥鼻祭でも個人的な演奏活動はあったのかもしれないが，活動が引き継がれて部活動の登録に至ったという点で，この時期を黎明期と考えている。現在記録に残っているのは1991年から1993年の亥鼻祭のプログラムである。演奏曲目にはソロや女性合唱も含まれており，J. S. Bachのカンタータ「主よ，人の望みの喜びよ」（第147番）の合奏が全員で行われた。オリジナルとして最大の編成はMozartやBeethovenによるピアノと木管のための五重奏曲であった。田中宏一助手（第三解剖，当時）は自作のチェロでゲスト参加された。東京藝大卒業後に再入学した古田多真美（1989年入学）のピアノ演奏は聴衆と部員に感銘を与えた。

附属病院でのコンサート

その後，1994年より中谷教授に顧問をお願いし，未だに昭和時代の学生運動の匂いが微かに残ってい



1991年当時のゐのはな音楽部(亥鼻祭)

た現在のサークル会館2階の部室を確保し、特に弦楽器奏者の参加が少しずつ増え始めた。看護学部のほか旧看護学校、医療技術大学などからの参加もみられるようになった。またサクソなど管弦楽に通常は加わらない楽器の奏者も部員として迎えていた。新入部員のほとんどは楽器経験者であったが、大学入学後に楽器を替えたり、全く新しく音楽を始める部員も積極的に受け入れた。1995年頃には曲がりなりにも管弦楽合奏が可能となり、1996年6月にサークル会館2階の集会室を会場として最初の自主演奏会を開催した。次いで同年10月25日（金）に「びょーいんDEコンサート」と題して附属病院での最初のボランティアでの演奏会を行った。医学系の学生がひとつとなり患者さんを支えていきたいという伝統は現在も引き継がれている。この時の部員は21名となっていたが、未だ編成上の問題があり、楽器紹介をはさみつつ、前半が弦楽アンサンブル、後半が管楽アンサンブルの演奏であり、管弦楽団としてまとまった演奏会は持ち越された。翌1997年の「びょーいんDEコンサート・2」では管楽・弦楽と分かれたアンサンブルののち、管弦楽合奏として映画「ティファニーで朝食を」より「ムーン・リバー」が演奏された。音楽部が演奏会で管弦楽として音を出したのは記録ではこれが最初である。同年には「びょーいんDEクリスマスコンサート」も行い、これが最初のクリスマスコンサートとなった。曲目はクリスマスにちなんだ曲目のほか、Leopold Mozart（Amadeusの父）の「おもちゃの交響曲」も演奏された。これが最初の交響曲演奏であると思われる。指揮は学生の木内英（1993年入学、ホルン）、松澤陽子（同1994年、フルート）が担当していた。また当時医学部助手であった天野雅彦氏（フルート）も留学から帰国後に音楽部の指導にあたっていた。1998年のクリスマスコンサートでは西千葉

キャンパスの千葉大生、県立千葉高校の学生による合唱も加わりHandelの「ハレルヤ」などを演奏している。この頃には初夏とクリスマスの時期の年2回、附属病院で演奏会を行うことが恒例となっていた。2001年の春からは当時まだ東京藝術大学指揮科の学生であった富永桂子先生をトレーナー兼指揮者に迎え、本格的な管弦楽合奏を開始した。練習はもっぱらサークル会館2階で行っていた。

定期演奏会の開催と現在の活動

部員の増加と演奏経験の蓄積により本格的な交響曲の演奏が曲がりなりにも可能となり、2003年に第1回の定期演奏会を開催した。その後は年1回のペースで定期演奏会を行っている。2010年9月11日には初めて千葉県文化会館大ホールでの8回目の定期演奏会を行っている。最近はサークル会館での練習が手狭となり、学外に練習会場を求めている。

現在の年間活動予定は、以下のようである。

3月～5月上旬……	新入生歓迎
5月～	……定期演奏会に向けた練習
5月中旬	……5日間の合宿（岩井海岸）
9月中旬	……定期演奏会
12月中旬	……クリスマスコンサート （医学部附属病院）
3月上旬	……スプリングコンサート （千葉県がんセンター）

また6月に行われる関東医科学生オーケストラフェスティバル、8月の全日本医科学生オーケストラフェスティバル、3月の北日本・西日本といったインターカレッジ・オーケストラにも積極的に参加している。特に2009年8月4～12日に行われた第29回全日本医科学生オーケストラフェスティバルでは千葉大学が主管となり（実行委員長 黒川友哉、



顧問の中谷教授と2009年執行部メンバー

第5章 交友の広がり

2004年入学、ホルン)、東京芸術劇場大ホールでの演奏会を成功させるとともに、ティンパニなど大型楽器の購入を行っている。

OB・OG会の設立

部員数が増加するに伴いOB・OGの数も増えて現在120余名となった。これに伴い、現役部員の活動を支援し卒業後のOB・OGの相互親睦を図ることを目的として千葉大学ぬのはな音楽部OB・OG会が2009年2月に設立された。毎年10月第一土曜日に定期的にOB会を開催することとしている。OB会（零次会）は元々現役部員がOB・OGと共に再び演奏を共にする機会を設けたことが始まりである。現在は多忙な研修期間でも現役と共に定期演奏会に出演するOB・OGもある。また現在はOBオーケストラの設立が検討されている。

今後のこと

サークル会館2階は練習場として次第に手狭となり、現在は記念講堂や千葉県文化会館などの学外施設を利用することが多くなり、それに伴う楽器運搬などが必要となっている。練習場の確保は学生オーケストラの悩みの1つである。また編成上演奏できる曲目が広がるに従って特殊楽器の手配も必要となる。今後は5弦のコントラバス、各種打楽器、コントラファゴット、バスクラリネットなどの特殊楽器が部の楽器として必要になるのか。

楽器演奏は個人の技量に迫る部分が多いが、幼少時からヴァイオリンのレッスンを受けているような経験者、また他の団体で管弦楽を経験したことがある者のほかに、全くの楽器初心者、高校時代まで

の楽器を変えて別の楽器で参加する者もある。様々なバックグラウンドを持ち学部も異なる学生が集まって1つの音楽を作っていくことの意義は課外活動として計り知れないほど大きく、部員の学生生活の大きな部分となり、また将来医療者として共に仕事をしていく上での大きな助けとなるだろう。一方で演奏会を開催するということは聴衆がいるということであり、多忙だからとか楽器初心者だからという理由で演奏がひどくても許されるという訳でもない。また部員数が増えるとパート毎に活動しなければなくなる場面も増え、全体が見えにくくなるといった問題もある。まだ若いこの部活動が厳しく、また楽しく、学生時代の良い思い出となり、今後も発展していくことを願ってやまない。

主な演奏記録

1996年10月25日 医学部附属病院1階ロビー
「びょーいんDEコンサート」

- ・弦楽アンサンブル：パッヘルベル「カノン」、モーツァルト「ディベルティメント K. 138」、バッハ カンタータ「主よ、人の望みよ、喜びよ」
- ・管楽アンサンブル：「エンターティナー」、チャイコフスキー「アンダンテ・カンタービレ」、「ロンドンデリーの歌」、サウンド・オブ・ミュージック・メドレー

1997年（月日不明） 医学部附属病院1階ロビー
「びょーいんDEコンサート・2」

- ・管楽アンサンブル：ハイドン「ディベルティメント変ロ長調」より第一楽章、小学唱歌「どこかで春が」「夏は来ぬ」、イバール「3つの小品」より第一番、チャイコフスキー 組曲「くるみ割り人



附属病院1階ロビーでのクリスマスコンサート

形」より「あし笛の踊り」

- 弦楽アンサンブル：モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」より第一楽章，レスピーギ「リュートのための古風な部局とアリア」より「シチリアーナ」，小学唱歌「花の街」，バッハ「2つのヴァイオリンのための協奏曲」
- 管弦楽合奏：映画「ティファニーで朝食を」より「ムーン・リバー」

1997年12月 医学部附属病院 1階ロビー

「びよーいんDEクリスマス コンサート」

「ジングルベル」，L. モーツァルト「おもちゃの交響曲」，F. ダンツィ「木管五重奏曲変ロ長調」より第一楽章，クリスマスジャズ組曲，アンダーソン「そりすべり」，「もろびとこぞりて」，「赤鼻のトナカイ」，「きよしこの夜」

1998年12月18日 医学部附属病院 1階ロビー

「びよーいんDEクリスマスコンサート」

J. ホーナー 映画「タイタニック」より，コレリ「クリスマス協奏曲」，「グリーンスリーブス幻想曲」，「ホワイトクリスマス」，ヘンデル「ハレルヤ」

1999年6月11日 医学部附属病院 1階ロビー

「びよーいんDEコンサート」



ふれあいコンサート
(千葉県がんセンター)

モーツァルト「交響曲第40番ト短調」より，チャイコフスキー「弦楽セレナーデ」より，パッヘルベル「カノン」，ボワモルティエ「協奏曲第3番」より，ハイドン「ディベルティメント」

1999年12月22日 医学部附属病院 1階ロビー

「びよーいんDEクリスマスコンサート」

Mel Torme：The Christmas Song～トロンボーン二重奏，Rossini：弦楽ソナタ集第1番ト長調，J. S. Bach：主よ人の望みの喜びよ（フルートアンサンブル），Anderson：The Walzing Cat，「赤鼻のトナカイ」「諸人こぞりて」，Anderson：Sleigh Ride（そりすべり）

2000年5月26日 医学部附属病院 1階ロビー

「びよーいんDEコンサート」

モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」，トロンボーン二重奏「浜辺の歌」，エルガー：フルート合奏「愛の挨拶」，アンダーソン「シンコペーテッドクロック」

2000年12月22日 医学部附属病院 1階ロビー

「Christmas Concert 2000」

W. A. Mozart：Divertiment IIIより第一楽章，I. Berlin：White Christmas，W. A. Mozart：Ave Verum Corpus，J. S. Bach：Brandenburg協奏曲第



定期演奏会
(京葉銀行文化プラザ音楽ホール)

第5章 交友の広がり

5 番より第一楽章、チャイコフスキー「くるみ割り人形」より「花のワルツ」、A. Reed: Two Bagatelles, J. S. Bach: 2つのヴァイオリンのための協奏曲ニ短調, Elger: 威風堂々第1番, 「赤鼻のトナカイ」

2002年6月14日 第2回ふれあいコンサート

千葉県がんセンター正面玄関ホール

指揮：富永桂子

アンダーソン「シンコペテッド・クロック」, 「イン・ザ・ムード」, チャイコフスキー「弦楽セレナード」より第2楽章, チャイコフスキーバレエ組曲「くるみ割り人形」より「葦笛の踊り」, シュトラウス「春の声」

2002年12月20日 医学部附属病院1階ロビー

「びよーいんDEくりすますコンサート」

アンダーソン「そりすべり」, ドジャース&ハマンスタイン「Sound of Music」, チャイコフスキー「花のワルツ」, グリーグ組曲「ペール・ギュント」より「朝」, コレルリ「クリスマス協奏曲」など

第1回定期演奏会

2004年11月3日

千葉大学亥鼻キャンパス記念講堂

- エルガー 威風堂々第1番
 - チャイコフスキー 「くるみ割り人形」より「花のワルツ」
 - モーツァルト 交響曲第40番
- 指揮：富永桂子

第2回定期演奏会

2004年11月3日

千葉大学亥鼻キャンパス記念講堂

- グリーグ 「ペールギュント」第1組曲より「朝」
 - オスカー・ハマーシュタイン 「The Sound of Music」メドレー
 - ベートーベン 交響曲第8番
- 指揮：富永桂子

第3回定期演奏会

2005年10月29日

千葉市生涯学習センターホール

- ベートーベン 「エグモント」序曲
- シューベルト 交響曲第8番「未完成」

- ベートーベン 交響曲第4番
- 指揮：直井大輔

第4回定期演奏会

2006年9月9日

千葉市若葉文化ホール

- シューベルト 「ロザムンデ」序曲
 - ビゼー 「アルルの女」第1・2組曲より抜粋
 - ベートーベン 交響曲第6番「田園」
- 指揮：直井大輔

第5回定期演奏会

2007年9月8日

千葉市文化センターホール

- メンデルスゾーン 序曲「フィンガルの洞窟」
 - ドヴォルザーク 「スラブ舞曲」より抜粋 1, 3, 8, 10番
 - ドヴォルザーク 交響曲第8番
- 指揮：直井大輔

第6回定期演奏会

2008年9月13日

京葉銀行文化プラザ音楽ホール

- シベリウス 「フィンランディア」
 - ビゼー 「カルメン」第1・2組曲より抜粋
 - ブラームス 交響曲第2番
- 指揮：直井大輔

第7回定期演奏会

2009年9月12日

京葉銀行文化プラザ音楽ホール

- ウェーバー 歌劇「魔弾の射手」序曲
 - シベリウス 「カレリア」組曲
 - シューマン 交響曲第1番「春」
- 指揮：直井大輔

第8回定期演奏会

2010年9月11日

千葉県文化会館大ホール

- フンパーディング 「ヘンデルとグレーテル」前奏曲
 - シューベルト 交響曲第7番「未完成」
 - ドヴォルザーク 交響曲第9番「新世界」より
- 指揮：直井大輔

(しんどう さとし)